しまねの土地改良だより

2024年（令和6年）３月1日発行（Vol.141）　水土里ネット島根会報

令和５年度土地改良功労者表彰及び県土連『第66回通常総会』開催

２月５日、松江市の「島根県民会館」において、令和５年度土地改良功労者表彰及び県土連第 66 回通常総会を開催し、多数の来賓及び会員等総勢約 110 名の出席がありました。

丸山知事祝辞

楫野会長の挨拶に続き、丸山達也島根県知事、園山繁県議会議長から祝辞が述べられた後、土地改良事業の推進・発展に功績のあった土地改良区役職員 15 名の表彰では、楫野会長から代表者（福間　勉　出雲市土地改良区理事長）に表彰状と記念品が授与されました。

表彰状贈呈

来賓を代表し、農林水産省　農村振興局　青山（せいやま）健治次長から祝辞を、また、国会開催中のため欠席の進藤金日子参議院議員、宮崎雅夫参議院議員からのビデオメッセージが披露されました。

引き続き総会に入り、会員 52 名のうち 51 名（内委任状出席 11 名）出席のもと、大江海士町長が議長となり、議事録署名人として糸原奥出雲町長、福間出雲市土地改良区理事長を選出した後、令和４年度事業報告及び収支決算、令和５年度補正予算、令和６年度事業計画及び収支予算案等が提出され、可決承認されました。また役員の補欠選任については銓衡委員会が別室で行われ、その後、総会の場で石橋銓衡代表委員（邑南町長）より新役員の推薦後、可決承認されました。最後に関係機関に対し農業農村整備関係予算の必要額の確保などを求めた決議文（2 頁に掲載）を平野津和野町土地改良区理事長が読み上げ、全会一致で採択されました。

【承認・可決された提出議案】

第１号議案	令和４年度事業報告の承認について
第２号議案	令和４年度会計収入支出決算及び財産目録の承認について
第３号議案	令和５年度会計収入支出補正予算（案）の議決について
第４号議案	令和６年度事業計画（案）の議決について
第５号議案	令和６年度賦課金の賦課及び徴収方法（案）の議決について
第６号議案	令和６年度会計収入支出予算（案）の議決について
第７号議案	令和６年度借入金の限度額及び取引金融機関の承認について
第８号議案	役員報酬の承認について
第９号議案	役員の補欠選任について（2頁に掲載）

■ 令和５年度土地改良功労者表彰及び県土連第66回通常総会開催 1
■ 通常総会決議文、令和５年度土地改良功労者表彰、県土連の新たな役員 2
■ 令和５年度多面的機能支払中国四国シンポジウムinひろしま 3
■ 令和５年度換地計画実務研修会、換地委員等実務研修会 3
■ 令和５年度島根県農地・水・環境保全協議会総会開催 4
■ 生き生き働ける職場づくりを目指して取組みを 4
■ 3月の主な予定 4

決　議

農業は、自然と共存しながら、我々が生存してゆくために欠くことの出来ない食料を生産する重要な産業であり、食料の安定供給はもちろん、国土保全、良好な景観形成、文化の伝承など多面的機能を有している農業・農村の振興が不可欠である。

しかしながら、農業従事者の高齢化や減少により、農地の荒廃、担い手不足等による農地・農業用水の管理や営農継続への影響に加え、地球規模の異常気象に伴う大規模災害の頻発化や、世界的な食料情勢の変化など、我が国の食料・農業・農村を巡る状況は、大きく変化している。

このような中、国においては、制定後約二十年が経過する食料・農業・農村基本法について見直しが進められ、今国会への改正案提出が予定されている。

この見直しの動きを注視しつつ、将来にわたり本県の農業・農村が持続的に発展するよう、必要な見直しや施策の拡充を行い、土地改良を通じて地域の課題に積極的に対応していく必要がある。

これらの状況を踏まえ、今後とも本県の農業・農村の発展が滞ることのないよう、左記事項の実現を図り、農業農村整備を推進していくことを総会の名において決議する。

記

一、　食料安定供給に向けた農業農村整備関係予算の必要額を確保すること
一、　棚田や中山間地域の活性化に資する総合的な整備を着実に推進すること
一、　災害に強い農業農村づくりに向けた防災・減災対策を着実に推進すること
一、　老朽化が進む農業用水利施設等の計画的な更新と適切な保全対策の充実強化を図ること
一、　多面的機能支払い及び中山間地域等直接支払いの推進に当たっては、必要な予算確保に加え、地域の実情に即した対応をすること
一、　エネルギー価格等の高騰対策を始め各種対策を講じ、土地改良区の運営基盤の強化に対する支援を推進すること

右決議する。

令和六年二月五日

島根県土地改良事業団体連合会　第六十六回通常総会

令和５年度土地改良功労者表彰

２月５日の土地改良功労者表彰式にて受賞されました皆様、おめでとうございます。

○土地改良区役員【１３名】

森本　明弘　様　（揖屋干拓地土地改良区次席理事）
諏訪　成治　様　（揖屋干拓地土地改良区会計担当理事）
錦織　吉正　様　（揖屋干拓地土地改良区総括監事）
岸本　徳光　様　（奥出雲町土地改良区副理事長）
高橋　　護　様　（奥出雲町土地改良区理事）
嵐谷　和則　様　（奥出雲町土地改良区理事）
佐藤　修二　様　（奥出雲町土地改良区総括監事）
福間　　勉　様　（出雲市土地改良区理事長）
恩村　光則　様　（平田中央土地改良区前理事）
室田　一波　様　（大田市温泉津町土地改良区理事）
久保上正守　様　（大田市温泉津町土地改良区理事）
日野原哲夫　様　（邑智郡石見土地改良区前理事）
故篠原　栄次　様　（益田市土地改良区常務理事）

○土地改良区職員【２名】

井戸　康孝　様　（安来市農林水産部農林整備課主査）
池田　淑子　様　（揖屋干拓地土地改良区総務係長）

県土連の新たな役員

県土連「第66回通常総会」において選任された新役員（監事1名）は次のとおりです。

任期：令和７年３月３１日まで

○補欠選任　　監事　田 中　修（たなか　おさむ）　　平田中央土地改良区　理事長

令和５年度多面的機能支払
～　中国四国シンポジウム in ひろしま　～

シンポジウム会場の様子

令和６年１月30日に「多面的機能支払中国四国シンポジウムinひろしま」が広島市で開催され、中国四国管内の活動組織及び関係者約550名（本県28名）の参加がありました。

シンポジウムでは、最初に日本農業新聞の鈴木祐子論説委員長から『危機の時代の処方箋』と題し、農業を取り巻く危機的な状況の中、小規模農業の強みについて基調講演がありました。次に農林水産省農村振興局整備部農地資源課多面的機能支払推進室の栗田徹室長から『多面的機能支払交付金の展開方向について』と題して、活動を終了した組織へのアンケート結果等を踏まえ、今後、活動を継続する手法として組織の広域化、草刈隊結成や外部組織との連携の必要性について基調講演がありました。続いて、本年度の中国四国農政局長表彰の最優秀賞を受賞された鳥取県の「会下（えげ）部落地域資源・環境保全プロジェクト」及び広島県の「石原活動組織」の表彰式と事例発表が行われました。

その後、鈴木論説委員長をコーディネーターに、栗田室長、農政局長表彰選定委員の岡山県立大学の沖陽子理事長兼学長、島根県立大学の豊田知世准教授、最優秀賞２組織の発表者をパネラーにパネルディスカッションが行われ、会場参加者から制度拡充を求める意見等も出るなど活発な意見交換の場となりました。最後に、中国四国９県で順次開催されるこのシンポジウムは、次年度の開催地となる島根県へと引き継がれました。

令和５年度換地計画実務研修会・
換地委員等実務研修会開催

研修会の様子

令和６年２月15日（木）に松江テルサにおいて、本会主催で令和５年度換地計画実務研修会・換地委員等実務研修会を開催しました。今回の研修会には、新規着工を迎える地区の換地委員や準備委員をはじめ、県・市町職員、土地改良区の役職員など70名のご参加をいただきました。

本研修会は、県内の換地技術者に対して、換地の知識や、換地事務処理能力の向上を図ることを目的として実施しています。研修会では、松江地方法務局登記部門、中国四国農政局土地改良管理課、島根県農林水産部農村整備課の各担当者を講師に迎え、令和６年４月より施行される相続登記の申請の義務化や相続人申告登記制度の創設を中心とした所有者不明土地の解消に向けた民事基本法制の見直しについての概要説明や換地理論、換地を行う上での基礎調査の必要性などの講義を行なっていただきました。

本会では、今後もこのような研修会を行い、換地業務に携わる方の技術向上の場となるように研修科目を検討し、換地に対しての理解がより深められるに努めてまいります。

令和５年度島根県農地・水・環境保全協議会総会開催

令和６年２月５日、同日午前中に行われた役員会に引き続き、令和５年度島根県農地・水・環境保全協議会総会が島根県民会館において開催されました。総会は、田中会長（安来市長）の挨拶の後、県担当者から来年度予算及び取組状況等について情報提供があり、糸原奥出雲町長を議長に選出し、議事に入りました。事務局から「令和４年度事業報告及び収入支出決算について」、「令和６年度事業計画（案）及び収入支出予算（案）について」説明があり、各議案について審議された後、全ての議事について全会一致で承認可決されました。

総会の様子

～生き生き働ける職場づくりを目指して取組みを～

毎年度、島根県内では農林漁業団体人権・同和対策推進協議会の主催で「農林漁業団体人権同和対策推進担当者等啓発研修会」が開催され、今年度は10改良区の参加がありました。この研修を受け、本会職員へも多様な人権について周知、啓発し、人権問題を“自分ごと”として捉え「皆が生きやすい社会」、「生き生き働ける職場づくり」につながるよう昨年、仕事納め（WEB併用）の場を利用し人権啓発研修会を開催しました。研修会では、ＤＶＤを視聴し、自身の行動や思考を見直すなど、より良い職場づくりに向けての貴重な機会となりました。なお、島根県人権啓発推進センターでは図書やＤＶＤの貸出もありますので、土地改良区等職場内での研修や意見交換会の開催など、人権啓発への取組みを推進して頂きますようお願いします。

貸出教材

３月の主な予定

開催日	行　事　等	開催地
3月 8日(金)	島根県土地改良換地士部会	県土連
3月13日(水)	令和５年度管内各県耕地関係課長・各県土地改良事業団体連合会事務責任者合同会議(第３回)	岡山市
3月18日(月)	中国四国土地改良事業団体連合会協議会事務責任者会議	松山市
3月26日(火)	全国水土里ネット総会及び土地改良功労者等表彰式	東京都

水土里ネット島根　（島根県土地改良事業団体連合会）
〒690-0876　島根県松江市黒田町432-1　島根県土地改良会館　TEL 0852-32-4141
ホームページhttps://www.shimanedoren.or.jp/　メールsmndoren@shimanedoren.or.jp